

1 事業概要

事務事業名		監査事業			会計	一般会計		
					事業区分	経常	実施区分	継続
担当課等名		監査委員事務局			開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称				
	戦略計画							
	分野別計画		飯田市監査基本方針及び実施計画					
	法令・例規等	○	地方自治法、飯田市監査委員に関する条例					
事業目的		対象	飯田市及び南信州広域連合の組織及び関連団体					
		意図	財務に関する事務の執行及び経営に関わる事業の管理について、適法・適正にかつ効果的・経済的に行われているか、合理的に運営されているかを監査し、組織による適正な執行を促す					

2 事業内容

事務事業を進める 上での課題認識 (前年度評価)		地方自治法並びに飯田市監査基本方針及び実施計画に基づき、監査・審査及び検査を計画的に実施したことで、効率的で効果的な市政運営を図るとともに職員の意識向上につながったと考えます。また、あわせて不当行為の防止や市政を取り巻くリスクの回避及び事務事業の改善につながる監査等を実施できたと考えます。					
30年度 取組	取組内容			経費の内容			事業費(千円)
	・地方自治法並びに飯田市監査基本方針に基づき定期監査、財政援助団体等監査、行政監査及び工事監査等を予備監査も含めて実施します。 ・決算審査、例月現金出納検査（含む会計伝票検査）、財政健全化審査及び経営健全化審査等を実施します。 ・地方自治法の一部改正を受け、内部統制やリスクアプローチの考え方に基づき、監査方針を決定し実施します。 ※南信州広域連合については、飯田市に準じて監査及び審査を実施します。			監査委員報酬			3,411
				都市監査委員会総会等旅費			309
				消耗品費			140
				手数料			8
				都市監査委員会総会等駐車場使用料			13
				都市監査委員会等負担金			227
				工事監査技術士委託料			280
その他の経費			0				
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度	平成32年度	
	監査対象部署数	件	51	53			
30年度 予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項				
	事業費 計	4,388	(そ) 南信州広域連合からの監査事務共同処理負担金（諸収入） 595千円				
	国庫支出金	0					
	県支出金	0					
	地方債	0					
	その他	595					
	一般財源	3,793					

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	6	1	10	1	4,388 0	監査委員費
2								
3								
4								
5								
6								
7								

(環境ISO管理)

事業No. 60 事業名 監査事業

監査委員事務局

環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	○			－	×	×	－	×	－					
監査資料の要求	○			－	○	○	○	○	－					
グリーン購入の推進	○			－	－	○	－	○	－					

リスク・機会	環境目標	環境目標達成のための手段・方法・手順	中間評価		年間評価	
	①実施事項 ②達成期限（いつまでに） ③結果の評価方法（どのような水準で）		進捗状況・成果	達成 状況	進捗状況・成果	達成 状況
・ 監査資料の作成方法の検討を随時行い、適切・適量な資料の提出により、紙の削減を図る。 ・ 監査関係資料のデータ提出の適宜導入により、紙の削減を順次進める。	予備監査の時間を定期監査（後期）までに予定の時間内に必要な項目を実施できるようにする	定期監査（後期）の予備監査実施にあたり、被監査部署に予備監査を受けるにあたっての要点を説明し実施してもらう				